

BGT-Demo

輻射熱センサ用デモソフト

Windows 版

Rev.0.80a (2021/05/01)

操作説明書

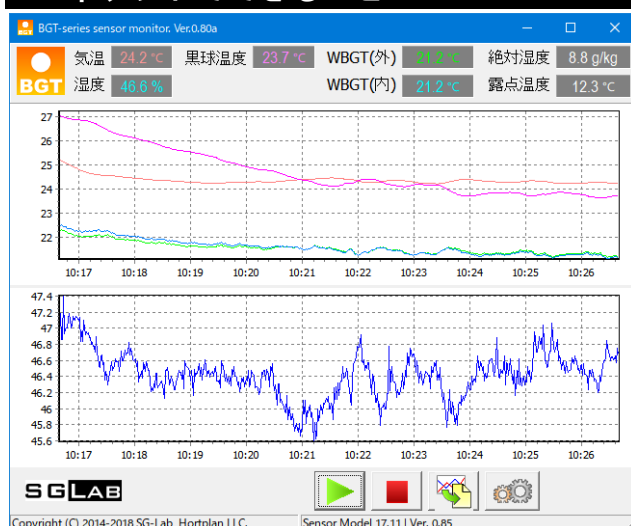
Hortplan LLC

1. 対象センサ

以下の風速センサモジュールに、使用できます。

- BGT-X17-ONE (Ver.0.80 以降)

2. 本ソフトでできること



＜モニタリング・デモンストレーション機能＞

- ◆ BGT センサが発信する気温、湿度、黒球温度、WBGT 値などをモニタリングできます。
- ◆ センサとは、USB-シリアルケーブル (ONE-USB) で接続します。
- ◆ 過去 10 分間の風速値をリアルタイムのグラフにプロットします。
- ◆ 1 分周期で、センサ計測値の、平均・最大・最小値をディスクに保存します。
- ◆ 過去約 17 分間の、1 秒おきの瞬時値を CSV ファイルで保存できます。

3. 動作環境

本ソフトウェアを使用するには、以下の環境が必要です。

OS	Windows7 以降の OS (Windows7, 8, 8.1, 10) ※Server エディションや、Windows RT 等の組込用エディションでは使用できません。
RAM	1GByte 以上
HDD	10MByte 以上の空き容量 (保存データ量により、さらに大きな容量が必要な場合があります)
ディスプレイ	WXGA (1280 x 768 pixel) 以上の解像度 フルカラー表示
USB ポート	空きポート 1 個以上
操作デバイス	マウス・キーボードなどの操作デバイス (タッチパネル等でも可)

4. 準備

4.1. ドライバのインストール

通信ケーブルを使用するためには、ケーブルのドライバソフトウェアを PC にインストールする必要があります。

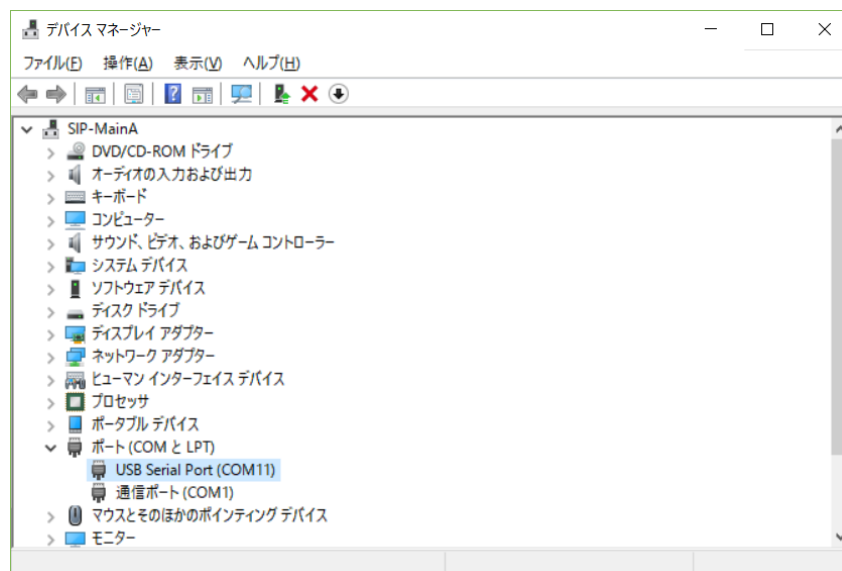
PC がネットワークに接続されている場合、ケーブルを USB ポートに接続すると**自動的にドライバがインストールされます**。

ドライバのインストール確認方法および、ドライバがインストールされない場合のインストール方法は、以下の通りです。

4.1.1. ドライバの確認方法

以下のいずれかの方法で、デバイスマネージャーを呼び出します。

- 「エクスプローラ」を開き「PC」を選択します。右クリックでポップアップメニューを表示し、プロパティを選択します。「システム」ウィンドウが開くので、その中にある「デバイスマネージャー」をクリックします。
- スタートボタンを押して、「検索」を選択し、「デバイスマネージャー」と入力して検索します。「デバイスマネージャー」が選択結果に出てくるため、選択します。
- (Windows10 の場合) スタートボタンを右クリックすると、メニューが表示されるので、その中から「デバイスマネージャー」を選択します。



「ポート (COM と LPT)」と書かれた部分をダブルクリックすると、詳細のリストが出てきます。この中で「USB Serial Port」と書かれた行が追加されていれば、ドライバはインストールされています。なお、COMxx (上の図では、COM11) と書かれた番号を控えておきます。

4.1.2. ドライバのダウンロードと手動インストール

※ドライバが自動でインストールされない場合の手順になります。自動でインストールされた場合は、この作業は不要です。

ドライバを以下のサイトからダウンロードします。

FTDI 社 ドライバダウンロードサイト

<http://www.ftdichip.com/Drivers/VCP.htm>

この中の Windows 用のドライバをダウンロードしてインストールします。

Currently Supported VCP Drivers:									
Operating System	Release Date	Processor Architecture							Comments
		x86 (32-bit)	x64 (64-bit)	PPC	ARM	MIPSII	MIPSIV	SH4	
Windows*	2017-03-10	2.12.26	2.12.26	-	-	-	-	-	WHQL Certified. Includes VCP and D2XX. Available as a setup executable . Please read the Release Notes and Installation Guides .
Linux	2009-05-14	1.5.0	1.5.0	-	-	-	-	-	All FTDI devices now supported in Ubuntu 11.10, kernel 3.0.0-19 Refer to TN-101 if you need a custom VCP VID/PID in Linux
Mac OS X 10.3 to 10.8	2012-08-10	2.2.18	2.2.18	2.2.18	-	-	-	-	Refer to TN-105 if you need a custom VCP VID/PID in MAC OS
Mac OS X 10.9 and above	2015-04-15	-	2.3	-	-	-	-	-	This driver is signed by Apple
Windows CE 4.2-5.2**	2012-01-06	1.1.0.20	-	-	1.1.0.20	1.1.0.10	1.1.0.10	1.1.0.10	
Windows CE 6.0/7.0	2016-11-03	1.1.0.22 CAT CE 6.0 CE 7.0 CAT	-	-	1.1.0.22 CAT CE 6.0 CE 7.0 CAT	1.1.0.10	1.1.0.10	1.1.0.10	For use of the CAT files supplied for ARM and x86 builds refer to AN_319
Windows CE 2013	2015-03-06	1.0.0			1.0.0				VCP Driver Support for WinCE2013

Windows 用の一番右の Comments にある「[setup executable](#)」をクリックすると、インストールファイルがダウンロードできます。ダウンロードしたドライバのインストールプログラムを実行すれば、ドライバがインストールされます。

5. 使用方法

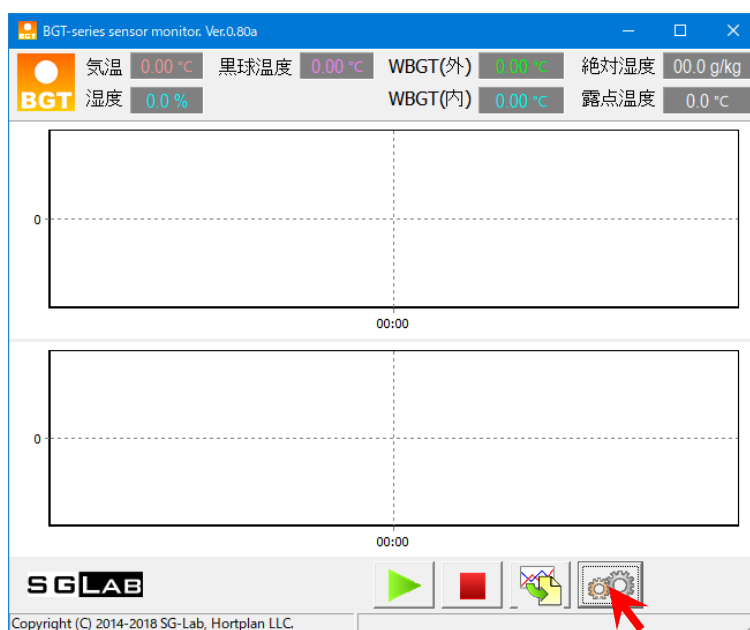
5.1. 起動と初期設定

- ◆ PC にセンサを接続し、BGTDemo.exe を起動します。

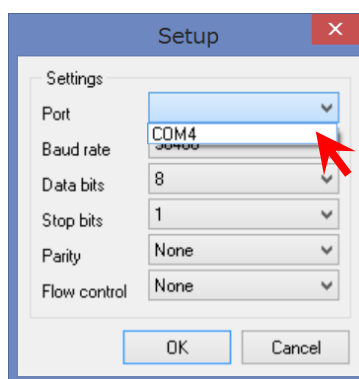
※USB シリアルケーブルのドライバが必要な場合は、別途インストールしておきます。



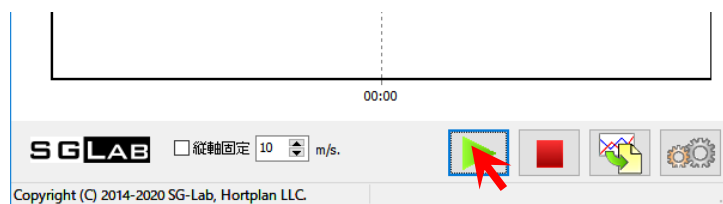
- ◆ 起動すると、下図の様な画面が開きます。



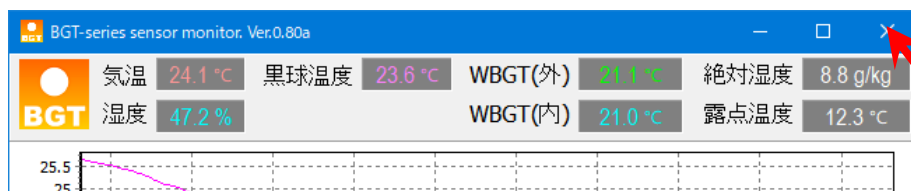
- ◆ 起動したら、設定のボタンを押して、通信ポートの設定を行います。設定ボタンを押して「通信ポート設定」ボタンを押します。



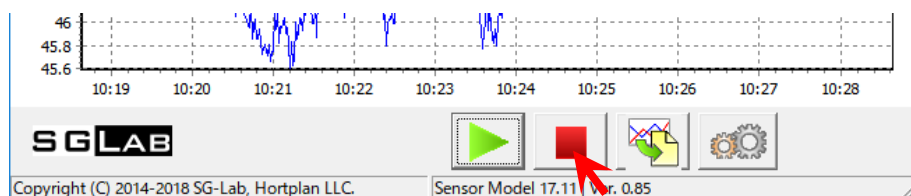
- ◆ Port のところで、USB・シリアルケーブルの COM 番号を選択します。設定が終わったら、OK を押します。また、設定画面も OK ボタンを押して、閉じておきます。



- ◆ 三角マークの実行ボタンを押して、モニタリングを開始します。



- ◆ モニタを終了する場合は、ウィンドウの右上の×印を押します。



- ◆ モニタリングを停止する場合は、赤四角ボタンを押します。



COM ポートの設定変更をする場合

COM ポートの設定を間違えた場合などは、一旦モニタリングを停止させて、通信設定を変更して、再度モニタリングを試してください。

6. データの参照と記録

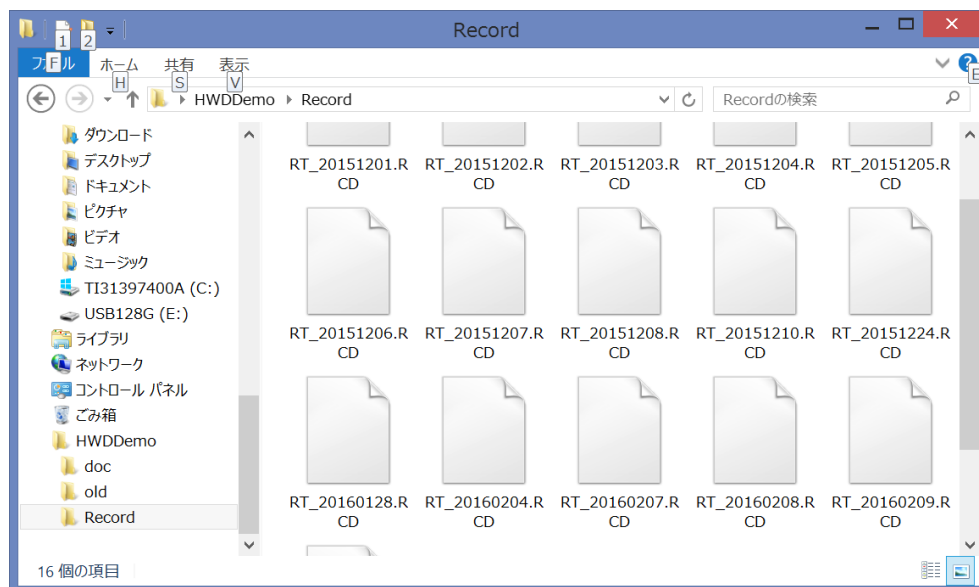
6.1. 収集データ

本ソフトは、1 分おきの集計データをファイルに自動保存しています。

本ソフトを動かし続けると、BGTDemo.exe が置いてあるフォルダに、Record という名前のサブフォルダが生成されます。



このフォルダには、RT_20160201.RCD といった様な名前の、拡張子が RCD のファイルが生成されています。数字は、西暦、月、日を表し、RT_20151201.RCD であれば、2015 年 12 月 1 日に収集したデータであることを表します。

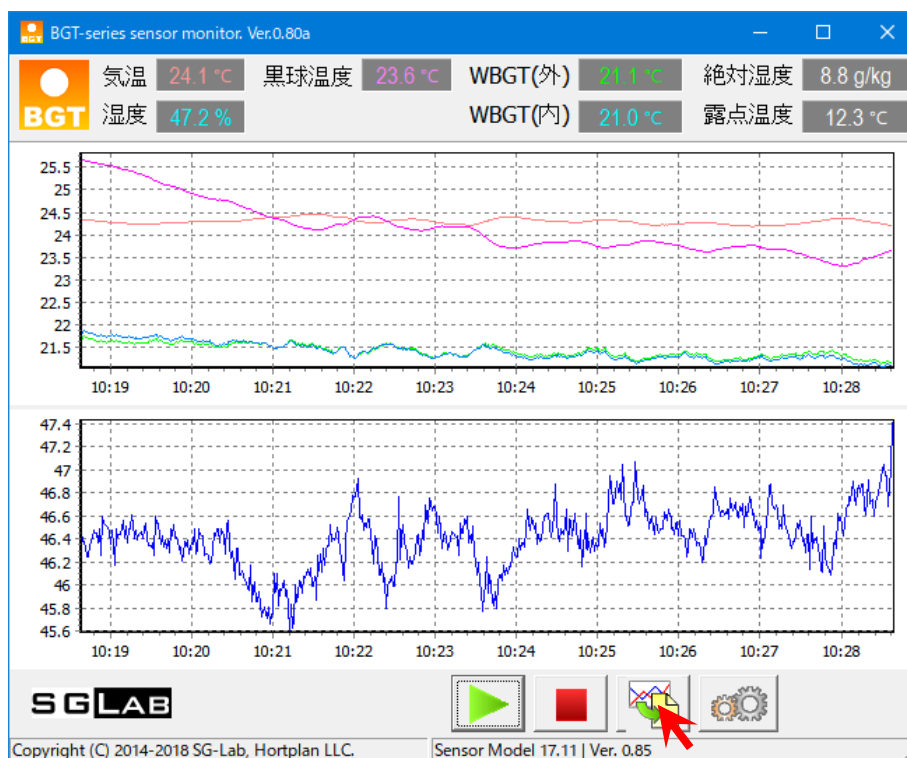


ファイルの中身は、テキストデータのカンマ区切りのデータ配列で、CSV ファイルと同じフォーマットです。Excel などの表計算ソフトで、カンマ区切りのデータとして読込できます。

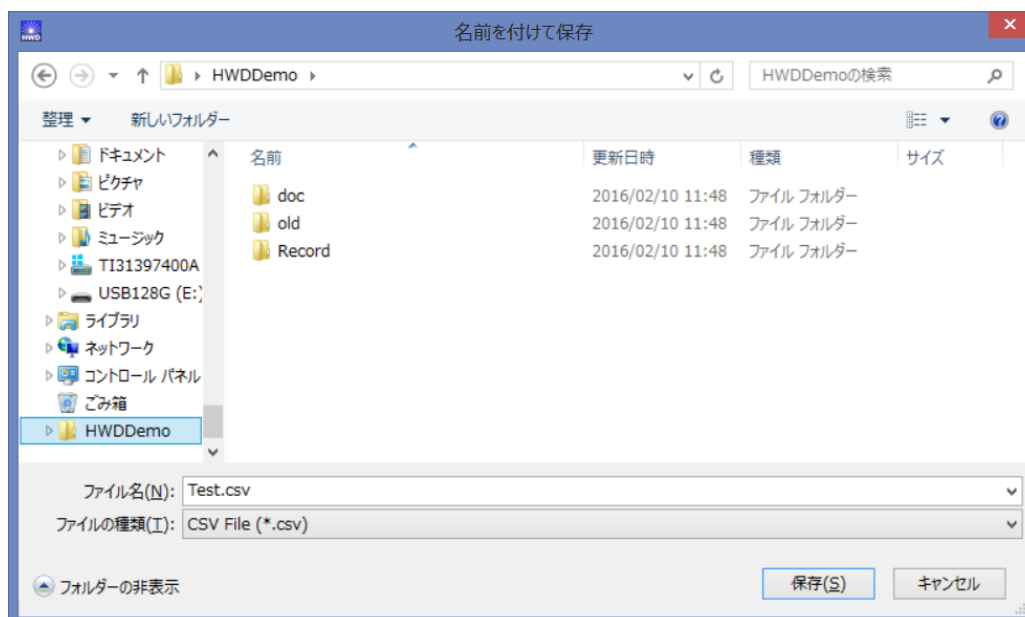
6.2. 瞬時値の記録

時系列のグラフで表示しているデータを、CSV ファイルに書き出すことができます。

ソフト内部では、過去 1024 秒分のデータ（17 分相当）を保管しており、そのデータを吐き出させることができます。



短期データ保存ボタンを押すと、保存用のダイアログウィンドウが開くので、保存先のフォルダとファイル名を設定して「保存」ボタンを押します。





ホルトプラン合同会社

大阪：〒559-0034 大阪市住之江区南港北 2-1-10

ATC ビル ITM 棟 6F

TEL: 06-7878-8911 www.hortplan.com